

稲沢北小学校だより

きずな

第114号

TEL 0587-23-1555

Eメールアドレス
es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

R3. 10. 13

withコロナの教育活動の充実を目指して

稲沢北小学校長 久野 彰

日ごとに秋の深まりが感じられるようになってきました。早いもので、令和3年度も折り返しを過ぎました。

コロナ禍が長引き、本年度も、愛知県に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発出され、様々な教育活動に影響が出ています。特に、8月後半からは、デルタ株などの変異株による感染拡大で、市内でも感染したり、濃厚接触者に特定されたりして、学校に登校できない小中学生が多数出てしまいました。9月後半は、ワクチン接種の効果もあり、急激に感染が収束して、10月からは、平常の教育活動に戻りつつあります。しかしながら、教職員のワクチン接種はほとんど完了できましたが、子どもたちは、ほとんどの子が接種ができない現状です。今後も学校をクラスターにしないように感染防止対策を徹底し、『新しい生活様式』を取り入れた教育活動を行っていかねばなりません。

本年度はここまで、昨年度は中止したPTA総会、家庭訪問、水泳の授業、5年生の野外教育活動、春の校外学習を実施することができました。また、昨年度同様、授業参観や運動会は参観人数を制限して行いました。今後は、6年生の修学旅行、秋の校外学習、学習発表会、芸術鑑賞会、持久走大会等の行事にも、感染防止対策を徹底して取り組んでまいります。また、授業では、グループ単位の話し合い活動が制約される中、児童一人一台支給されたタブレット端末を活用して、意見の交流や集約ができるように授業研究を進めています。オンライン授業に備えて環境整備や接続の試行も始めています。コロナ禍で教育活動を停滞させることなく、withコロナの教育活動を充実させていけるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも稲沢北小学校の教育活動に對しまして、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

学校保健委員会の報告

子どもたちの心身の健全な発育・発達のための取り組みとして、6月25日（土）に、第1回学校保健委員会を開催しました。今年度のテーマは、「ねる子は育つ！よい睡眠で、元気もりもり！」でした。保健委員会のビデオ発表による問題提起や全校児童に行った睡眠アンケート調査の報告、睡眠についての動画教材の視聴などの活動を通して、一人一人が自分の睡眠の仕方について見直し、よりよい睡眠の仕方を考えました。子どもたちは、自分の生活リズムについてワークシートで振り返り、睡眠の大切さを楽しく学ぶことができました。





稲北小運動会

～それぞれの学年の活躍～



10月2日（土）に稲北小運動会を行いました。

低学年

徒競走では、1・2年生ともに50mを力一杯走りぬきました。赤組・白組の点差も近く、いい勝負となりました。

ダンスでは、1年生は「パプリカ」を踊りました。歌詞を歌いながら、元気に踊る姿にしている人も思わず笑顔がこぼれました。初めての運動会でしたが、最後まで楽しく踊りきることができました。

2年生は、「あいうえおんがく」を踊りました。身体全体を使った大きな表現から、元気の良さが伝わってきました。音楽に合わせた移動など、始めから終わりまで楽しく見ることができたダンスでした。



中学年

3・4年生は、「徒競走」と「ダンス」を行いました。

徒競走では、最後まであきらめずに全力を出して走りきることができました。また、コロナ禍で大声を出すことはできませんでしたが、頑張る友達を応援している姿がありました。

3年生は、ダンス「やってみよう」を踊りました。指先まで伸ばすことを意識した、元気いっぱいの大きな動きで、見ている人を笑顔にしてくれました。



4年生は、ダンス「紅蓮華」を踊りました。キレのある迫力満点の踊りで見ている人を魅了しました。お互いに教え合いながら、練習した成果を、100%発揮することができました。



高学年

5・6年生の演技では、キャンプファイヤーをイメージして、ダンスをしました。

最初は、5・6年生合同でマイムマイムを踊りました。楽しくステップを踏みながら踊ることで、それぞれの学年のダンスの準備として、高学年全体の気分を盛り上げることができました。

5年生は、キャンプのスタuntsで踊った1組の「ダイナマイト」と2組の「千本桜」を合体し、運動会用にアレンジしてリズムに乗って楽しく踊り、会場を盛り上げました。



6年生は、自分たちで考えたダンス「怪物」を踊り、素早い隊形移動や全員で作る美しいウェーブなどで見ている人たちを惹きつけていました。



5・6年生で協力して演技をすることができ、お互いに高め合うことができました。

2年生

生活科～みんなでつかう、まちのしせつ～

10月6日（水）、稲沢市民センターの見学に出かけました。

はじめに、市民センターの方からセンター内の施設や役割などを教えていただきました。次に、健康体操やパッチワーク、洋裁などの地域の方が参加されている講座を見学し、体験やインタビューをさせていただきました。健康体操では、一緒に楽しく体操を体験しました。曲に合わせて行う体操や頭を使うような指の体操などができ、「楽しい！」と笑顔で運動を行った子どもたち。「どうして体操をしようと思ったのですか」「ほかにどんな体操をしていますか」などと疑問に思ったことを質問して、教えてもらうことができました。

見学を終え、子どもたちからは「今度、自分も講座に参加してみたい」「楽しかったからまた市民センターに行きたい」などの感想が聞かれました。11月には、校区のまち探検に出かけ、更に地域の方々との交流を深めていきたいと思ひます。

